

SPL 開発と派生開発

野田 夏子^{†1} 小笠原 秀人^{†2} 岸 知二^{†3}

概要: ソフトウェア開発においては、まったくの新規開発ということは少なく、再利用技術を利用して製品系列を体系的に開発したり、既存ソフトウェアをベースに新しいビジネス・技術環境に適合した製品を派生開発したりします。こうした SPL 開発や派生開発は、ともすれば異なったアプローチと受け止められることもありますが、開発期間の短縮化や変化の常態化の中、それぞれの開発スタイルも進化し、多くの共有する技術や問題があります。本ワークショップでは、こうした開発に関心がある様々な方に参加を頂き、関わる様々な話題について広く、多面的に議論を行います。

†1 芝浦工業大学
Shibaura Institute of Technology

†2 株式会社東芝
TOSHIBA CORPORATION

†3 早稲田大学
Waseda University